

よくわかる薬学分析化学 第2版 訂正表

(平成31年4月25日第2版1刷発行分)

頁	正	誤
p.30 表 1.10 物理量の列 ↓ 6 行	物質量	物理量
p.59 ↓ 14 行	生成している NH_3 と反応して, 式 (2.78) の右向きの反応を	生成している NH_4^+ と反応して, 式 (2.78) の左向きの反応を
p.59 ↓ 16 行	式 (2.78) の平衡は左に傾き	式 (2.78) の平衡は右に傾き
p.85 表 2.9 K_{sp} の単位 2 段目	$(\text{mol/L})^3$	$(\text{mol/L})^2$
p.88 ↑ 1 行	1) Ag_2CrO_4 の溶解度	1) AgCrO_4 の溶解度
p.89 解答 7)	7) (○) $1.8 \times 10^{-8} (\text{mol/L})$ $K_{sp} = [\text{Ag}^+][\text{Cl}^-]$ より, $1.8 \times 10^{-10} = [\text{Ag}^+] \times (1.0 \times 10^{-2})$ $[\text{Ag}^+] = (1.8 \times 10^{-10}) / (1.0 \times 10^{-2})$ $= 1.8 \times 10^{-8}$	7) (×) $4.0 \times 10^{-8} (\text{mol/L})$ $K_{sp} = [\text{Ag}^+][\text{Cl}^-]$ より, $4.0 \times 10^{-10} = [\text{Ag}^+] \times (1.0 \times 10^{-2})$ $[\text{Ag}^+] = (4.0 \times 10^{-10}) / (1.0 \times 10^{-2})$ $= 4.0 \times 10^{-8}$
p.91 ↑ 3 行	図 2.22 を見て確認してほしい.	図 2.17 を見て確認してほしい.
p.124 図 3.16 表題	アミロース (上) とアミロペクチン (下)	アミロース (上) とアミノペクチン (下)
p.244 ↑ 8 行 式中	$\frac{180.16 \times 10^3}{4000} \text{ mg}$	$\frac{108.16 \times 10^3}{4000} \text{ mg}$
p.327 中段 ↓ 21 行	シャトリエの原理 54 を削除	
p.329 右段 ↑ 7 行	ポリスチレン間の架橋 99	ポリスチレン間 99
p.330 右段 ↓ 22 行	ルシャトリエの原理 54 を挿入	
p.331 右段 ↓ 13 行	K (Kelvin) 31	K 31